

案内図 S=1:free

□「甲府市暴力団排除条例の施行に伴う公共工事からの暴力団排除」を目的として、受注者は、下請負者を用いる場合には、金額・工種の如何にかかわらず、末端の下請負業者まで反映させた、「下請施工体系図」を作成し、遺漏・誤謬が無いよう記載内容を十分確認の上、遅滞なく監督員へ提出するものとする。また、提出した「下請施工体系図」の内容に変更が生じた場合は、その都度変更するものとし、遅滞なく監督員へ提出するものとする。なお、提出は打合せ簿によるものとする。

- 工事写真の取扱い
- ・電子媒体により納品すること。
 - ・納品時には、正副1部ずつを納品すること。
 - ・使用する媒体は、CD-Rとする。ただし、やむを得ない理由がある場合に限り、DVD-Rの使用も可とする。
 - ・電子媒体に対して必ずウイルスチェックを行うこと。（ウイルス対策ソフトは特に指定しないが、最新のウイルスも検出できるように最新のデータに更新したものを利用すること。）
 - ・電子媒体には以下の情報を明記すること。
- | | | | |
|----------|---------|------------|-------------------|
| A. 工事名称 | B. 工事場所 | C. 契約番号 | D. 発注者担当部署名称 |
| E. 請負者名称 | F. 作成年月 | G. 何枚目／総枚数 | H. ウィルスチェックに関する情報 |
- I. CD-Rフォーマット形式 J. 電子媒体の内容の原本性を証明するために、直接署名又は捺印を行う。
- ・電子納品される写真データは、PDF形式、エクセル等で編集したもので、従来の印刷物写真と同様な確認ができるものとする。
 - ・写真データは、工事種別、撮影項目毎に分類し、工事の進捗に合わせて編集し、容易に確認できるファイル名・フォルダ名を付して整理すること。
 - ・工事写真の検査は、電子データで検査することを原則とするが、印刷物または電子データと併用で検査することも可能とし、その範囲は受発注者との協議による。
 - ・検査に使用する機器の準備と操作は、受注者が行うことを原則とする。
 - ・やむを得ない理由により、電子納品できない場合は、受発注者との協議により、従来の印刷物による納品も可とする。
 - ・ここに定めなきことは、受発注者との協議により決定する。

□再生資源利用計画（実施）書及び再生資源利用促進計画（実施）書の提出（請負金額100万円以上の工事）

請負者は国土交通省のホームページから「建設リサイクル報告様式（計画書・実施書）（EXCEL 様式）」の最新バージョンをダウンロードし、作成出力した再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を出し、1部（紙）を施工計画書に添付し監督員に提出するものとする。（以前より使用していたクレダスを使用した様式での提出はH30センサスに対応していないため不可）

工事完了後は速やかに、当初入力した工事データを実績値に修正した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を出し、1部（紙）を完成書類に添付し、また、電子データを電子媒体（CD、DVD等）により監督員に提出するものとする。なお、入力した電子データは自社で1年間保管するものとする。

※入力時の最新版を国土交通省のホームページからダウンロードして入手すること。
(URL http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm)

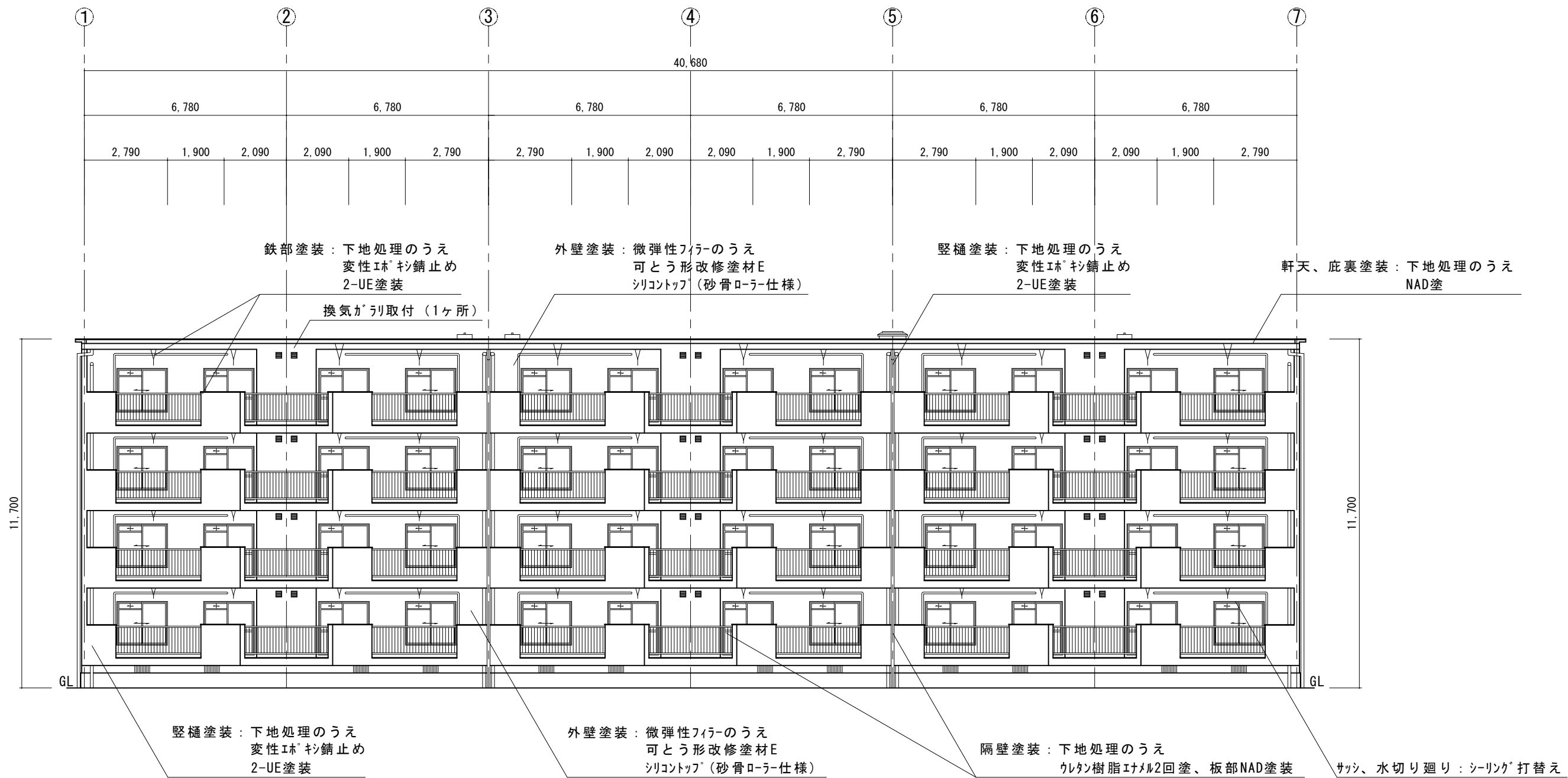
- 工事カルテに関する特記仕様（請負金額500万円以上の工事）
- 受注者は、工事実績情報サービス（CORINS）入力システム（(財)日本建設情報総合センター）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「登録のための確認お願い」を作成し監督員の確認（機関印または監督員の記名・押印及び電子メールアドレスを記入）を受けたうえ、(財)日本建設情報総合センターに登録申請するとともに、「登録内容確認書」の写しを監督員に提出しなければならない。提出の期限は、以下のとおりとする。
- ①受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内（土・日曜日及び祝日等を除く）とする。
 - ②完成時登録データの提出期限は、業務完成後10日以内とする。
 - ③業務履行中に、受注時登録データの内容のうち、「工期」または「現場代理人」または「監理・主任技術者」に変更があった場合は、変更があった日から10日以内（土・日曜日及び祝日等を除く）に変更データを登録申請しなければならない。工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代金2,500万円を超えて変更する場合には変更時登録を行うものとする。
 - ④訂正時は、適宜登録機関に登録申請をしなければならない。

□別途発注工事について

受注者は、別途発注の南西団地8号棟TVアンテナ移設修繕における作業業者が足場を使用することについて承諾すること。

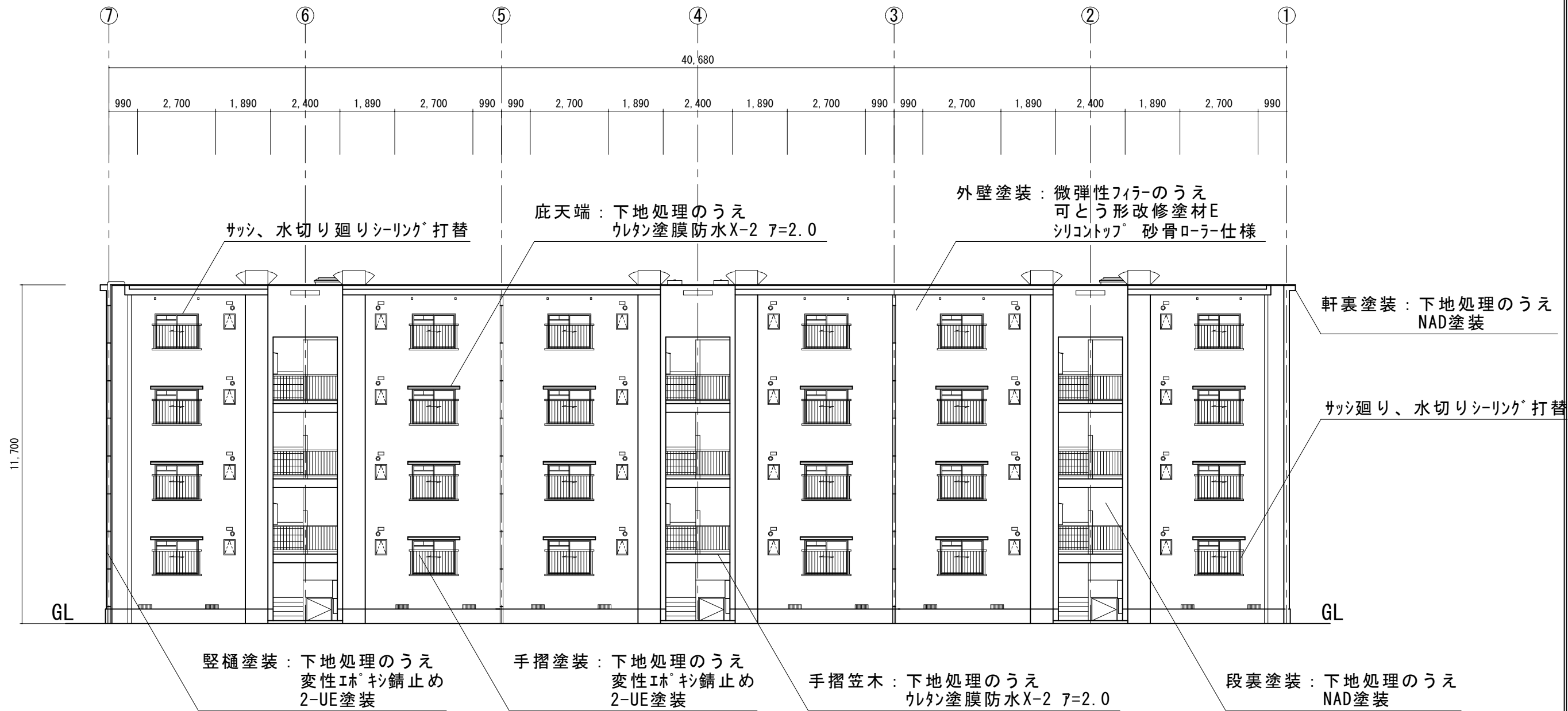
※防水工事については、元請業者・施工業者・材料製造業者連名の10年間保証とすること

まちづくり部 まちづくり総室 住宅課		設 計		縮 尺	工事名称 南西団地 8号棟外壁改修工事	1 No.
				1/500	図面名称 案内図・配置図	
				設計年月日 R5.7.		



外壁・軒天・階段室下地改修仕様	外壁・軒天・階段室塗装仕様	ベランダ床防水仕様
・外壁調査 足場施工後外壁・軒天・階段室全面について、浮き・クラック・爆裂部等の調査を行い施工図及び数量計算表を作成すること	・外壁、庇破風塗装 微弾性フィラーのうえ、可とう形改修塗材E シリコントップ® 砂骨ローラー仕様	・下地補修 ケレン清掃、樹脂モルタル塗り（立上り、笠木共、排水勾配）
・クラック部補修 0.2mm以上 Uカットシーリング® 樹脂モルタル補修	・軒天、庇裏、段裏塗装 下地処理のうえ、NAD塗装	・ウレタン塗膜防水 超速硬化ウレタン塗膜防水 7=2.0 ノズリップ®仕様（立上り、笠木共）
・モルタル浮き部補修 珪酸樹脂注入、アンカボネーシング®工法 16穴/㎡	・階段室壁塗装 下地処理のうえ、NAD塗装	手摺り笠木防水仕様（ベランダ、階段）
・爆裂部補修 脆弱部ハツリ、中性化抑止剤塗布（400g/㎡）、左官整形補修	・鉄部他塗装 下地処理のうえ、変性珪酸樹脂錆止め、2-UE塗装	・下地補修 ケレン清掃、ウレタン塗膜防水X-2 7=2.0
・欠損部補修（鉄筋露出部錆止め塗装）中性化抑制工法	・隔壁塗装 下地処理のうえ、変性珪酸樹脂錆止め、2-UE塗装、ケイカル面NAD塗装	庇防水仕様
		・下地補修 ケレン清掃、ポリマーセメント塗布、ウレタン塗膜防水X-2 7=2.0
		サッシ、水切り廻りシーリング仕様
		・下地補修 清掃、プライマー塗布、変性シリコン系15×10

南立面図 S=1:150

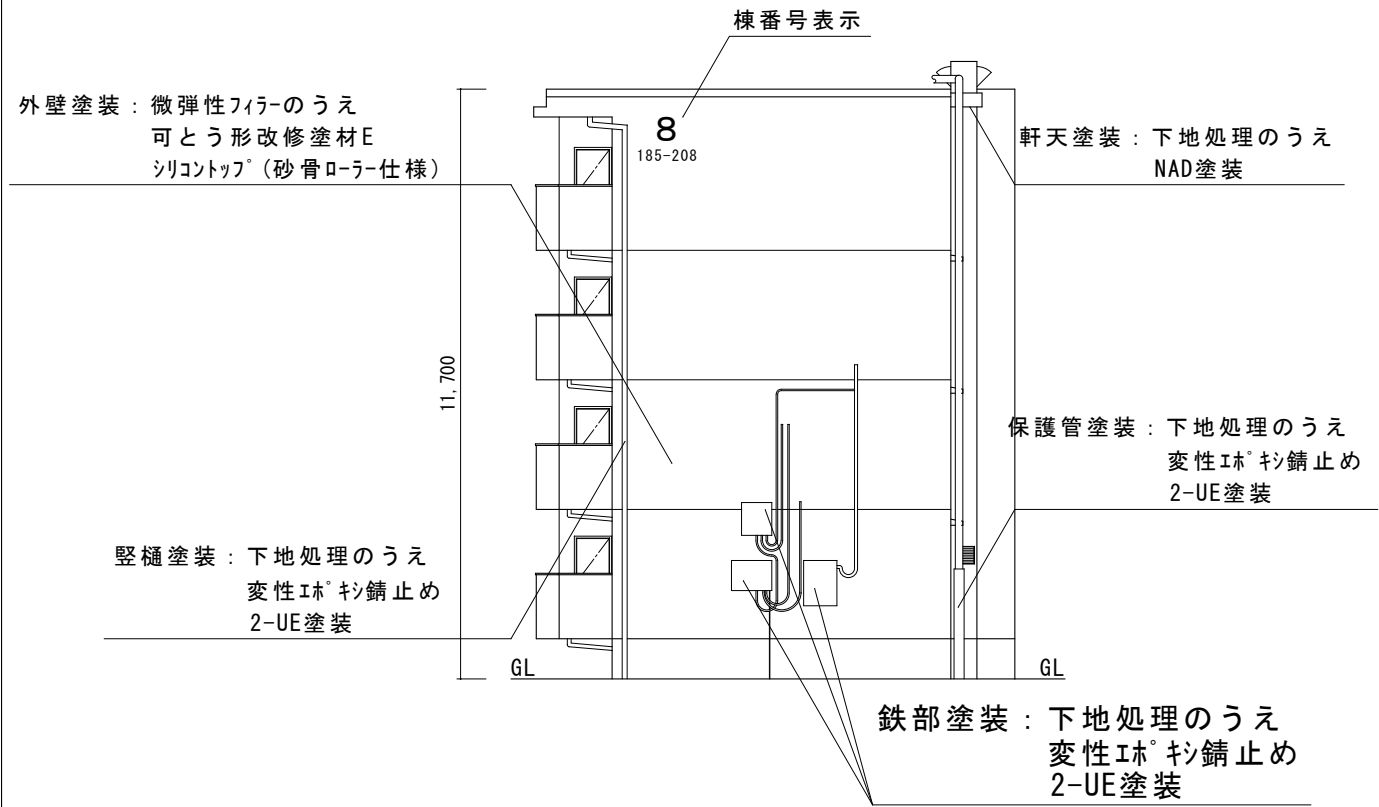


外壁・軒天・階段室下地改修仕様	外壁・軒天・階段室塗装仕様	ベランダ床防水仕様
・外壁調査 足場施工後外壁・軒天・階段室全面について、浮き・クラック・爆裂部等の調査を行い施工図及び数量計算表を作成すること	・外壁、庇破風塗装 微弾性フィラーのうえ、可とう形改修塗材E シリコントップ 砂骨ローラー仕様	・下地補修 クレソ清掃、樹脂モルタル塗り（立上り、笠木共、排水勾配）
・クラック部補修 0.2mm以上 Uカットシーリング 樹脂モルタル補修	・軒天、庇裏、段裏塗装 下地処理のうえ、NAD塗装	・ウレタン塗膜防水 超速硬化ウレタン塗膜防水 7=2.0 ノンスリップ仕様（立上り、笠木共）
・モルタル浮き部補修 珪藻土樹脂注入、アンカービギンニング工法 16穴/㎡	・階段室壁塗装 下地処理のうえ、NAD塗装	手摺り笠木防水仕様（ベランダ、階段）
・爆裂部補修 脆弱部ハツリ、中性化抑止剤塗布（400g/㎡）、左官整形補修	・鉄部他塗装 下地処理のうえ、変性珪藻土錆止め、2-UE塗装	・下地補修 クレソ清掃、ウレタン塗膜防水X-2 7=2.0
・欠損部補修（鉄筋露出部錆止め塗装）中性化抑制工法	・隔壁塗装 下地処理のうえ、変性珪藻土錆止め、2-UE塗装、ケイカル面NAD塗装	庇防水仕様
		・下地補修 クレソ清掃、ポリマーセメント塗布、ウレタン塗膜防水X-2 7=2.0
		サッシ、水切り廻りシーリング仕様
		・下地補修 清掃、プライマー塗布、変性シリコン系15×10

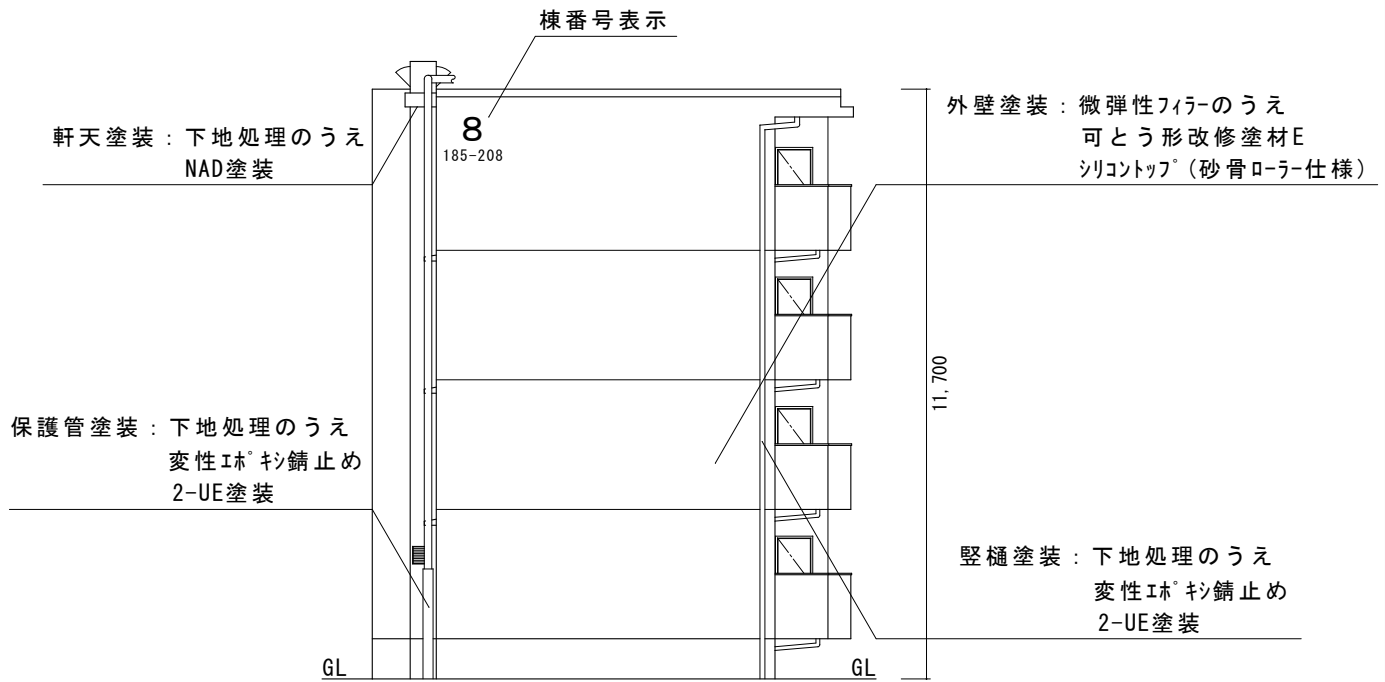
①水道メータ集中検針盤 塗装 530W × 270H × 120D
②電灯分電盤 塗装 1320W × 620H × 170D
③集合ポスト(SUS製) 1300W × 520H × 140D

※各階段①②塗装

北立面図 S=1:150



東 立 面 図 S=1:150



西 立 面 図 S=1:150

外壁・軒天・階段室下地改修仕様	外壁・軒天・階段室塗装仕様	ベランダ床防水仕様
・外壁調査 足場施工後外壁・軒天・階段室全面について、浮き・クラック・爆裂部等の調査を行い施工図及び数量計算表を作成すること	・外壁、庇破風塗装 微弾性フィラーのうえ、可とう形改修塗材E シリコントップ® 砂骨ローラー仕様	・下地補修 クレソ清掃、樹脂モルタル塗り（立上り、笠木共、排水勾配）
・クラック部補修 0.2mm以上 Uカットシーリング® 樹脂モルタル補修	・軒天、庇裏、段裏塗装 下地処理のうえ、NAD塗装	・ウレタン塗膜防水 超速硬化ウレタン塗膜防水 7=2.0 ノンスリップ仕様（立上り、笠木共）
・モルタル浮き部補修 エポキシ樹脂注入、アンカービッチング® 工法 16穴/m ²	・階段室壁塗装 下地処理のうえ、NAD塗装	手摺り笠木防水仕様（ベランダ、階段）
・爆裂部補修 脆弱部ハツリ、中性化抑止剤塗布（400g/m ² ）、左官整形補修	・鉄部他塗装 下地処理のうえ、変性エポキシ錆止め、2-UE塗装	・下地補修 クレソ清掃、ウレタン塗膜防水X-2 7=2.0
・欠損部補修（鉄筋露出部錆止め塗装）中性化抑制工法	・隔壁塗装 下地処理のうえ、変性エポキシ錆止め、2-UE塗装、ケイカル面NAD塗装	庇防水仕様
		・下地補修 クレソ清掃、ポリマーセメント塗布、ウレタン塗膜防水X-2 7=2.0
		サッシ、水切り廻りシーリング仕様
		・下地補修 清掃、グラウマー塗布、変性シリコン系15×10